



## 運動会→ういかんどう→ We 感動

昨日の全校朝会は、校長室から各教室に配信して行いました。私は次のような話をしました。

全校のみなさんにクイズです。（「ういかんどう」の文字を見せて）この6つの文字を並べ替えると、ある言葉になります。ちょっと考えてみてください。…わかった人は手をあげましょう。  
そうですね、「うんどうかい」です。さっきは、「ういかんどう」とっていましたね。  
英語で We は、「私たちは」という意味です。この言葉のとおり、私たちは、運動会で感動したことがたくさんありました。

私が最も感動したことは、みなさんが一生懸命にがんばる姿です。勝っても負けても、最後までがんばるみなさんの姿に心を打たれました、素晴らしいかったです。ありがとうございます。

さて、運動会のためにテントを立てていましたが、風で倒れないように、柱を置んでいました。  
こんな感じです。



この日の朝、私はいつものように横断歩道で見守りをしていたのですが、信号が青になって、みんなが渡ろうとするときに、誰かがこう言ったのです。「テントが休んでるね。」  
私は、最初何のことかわからなかったのですが、置んであるテントを見て、「ああそうか。なるほどなあ。」と、深く感動しました。

このような素晴らしい素直な表現は、大人になるとなかなか思いつきません。あらためて、「子どもってすごいなあ」と思いました。

私たち大人は、子どもたちのことを、つい、「大人よりいろいろなことができない」存在として見てしまいがちですが、実は、「大人にはできないことができる」すごい存在でもあるのです。

みなさんが、子ども時代に学校で学ぶことのよさのひとつには、「ほかの人の言葉や態度から学ぶ」ことがあります。授業中には、ぜひ、「お互いから学ぶ」という気持ちで、「自分以外の人のよさ」に気づき、それを「自分のよさ」にしてほしいと思っています。

先生たちも、授業中には、できるだけ、先生が話す言葉を大事なことだけにして、みなさんの活躍の場や時間を多くとりたいと思っています。

子どもだからできるすごい力を、みなさん一人一人がもっています。  
その力を発揮できるように、私たちは応援しています。